

いまどきの子育て～父親の役割って?～

夫婦が協力して子育てをすることは、子どもの自己肯定感が育まれることや外に出て行く勇気、ルールを守るなどの社会性を身につけることなど、子どもの育ちに多くのメリットがあると言われています。

近頃は、小中学校や幼稚園、保育園の授業参観や遠足の付き添い、運動会、懇談会、PTAといった行事に父親の参加が目立つようになり、公園などでも父親と子どもが楽しそうに遊んでいる姿をよく見かけるなど、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性、いわゆる「イクメン」が多く見られるようになってきました。このことは、社会環境の変化などが関係していると思われますが、子育てに積極的に関わるとともに、子どもと真剣に向き合う父親が増えていることは、たいへんすばらしいことです。

しかし、一方で、父親が子育てに参加することが理想であるということは理解しているつもりでも、仕事が忙しいためになかなか子育てに関われないという父親も少なくはないと思われます。

今号では父親に関する家庭教育の情報を特集してみましたので、改めて家庭における、日頃の子どもの関わり方などを振り返る機会にいただければと思います。

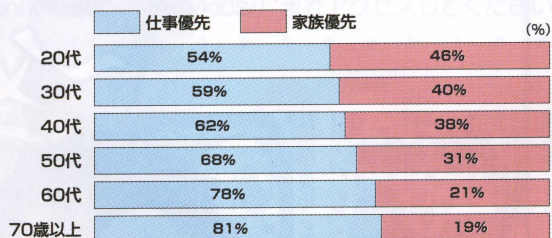


現在の父親を取り巻く状況

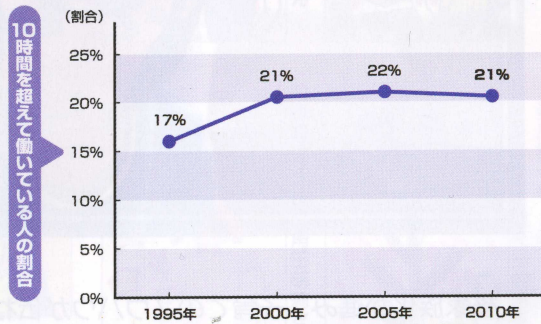
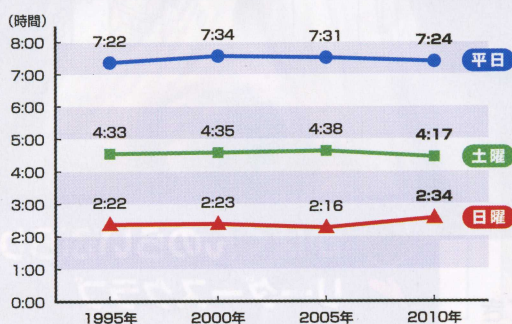
子育て中のお父さんは、会社や社会の中でも責任ある仕事を任されている年代の方が多く、日々の仕事に疲れ、自分の時間(余暇)が十分にとれないと感じている方も大勢いらっしゃることでしょう。そのような中、以下の調査結果からは仕事と家庭の両立を目指して頑張っているお父さんの姿が浮かび上がってきます。

出典：NHK放送文化研究所編「日本人の生活時間・2010」NHK出版 2011年

・「仕事優先」か「家族優先」か(男性年層別)



・仕事時間の変化(平均時間)と10時間を超えて働いているという人の割合



・家事時間の変化(成人男女別 平均時間)

